

オール東条

学校だより 第12号
発行日：令和3年7月20日
発行者：校長 吉村 郷

★「自分の命は自分で守る」 夏休み



71日<1年生は69日>の1学期が終了しました。今年度は新型コロナウイルスと戦いながらも「今できることを、できるかたち」で実施してきました。従って、昨年度よりも子どもたちの笑顔や活動が増えた学期となりました。

いよいよ明日からは、子どもたちがとっても楽しみにしている夏休みが始まります。今年度は42日間です。依然として、新型コロナウイルスの猛威は予断の許さない状況でもあります。しかし、子どもたちには、今までどおりの感染防止対策をとりながら、夏休みにしかできないことに挑戦させてください。

さて、学校では夏休み期間中に「自分の命は自分で守る」ために、次のことを指導していますので、各ご家庭でも再確認をお願いします。

1つ目は「事故」です。ご存知のとおり東条地区は道路環境が良くありません。また、交通量が増えることが予想されます。交通事故には十分気を付けなければなりません。

2つ目は「危険な場所」には近づかないように注意しなければなりません。夏は水に係る事故が起きやすいです。見守る大人がいない場所では水遊び等はできません。また、踏切や線路の中は危険がいっぱいなため入ってはいけません。

3つ目は「熱中症」に十分な注意が必要です。今年もとても暑い夏となりそうです。こまめな水分補給を必ずしなければなりません。

4つ目は「避難場所」の確認が必要です。個人の時間が増える夏休み。もし地震・津波が発生したら、「どこに避難するのか」が分かっているなければなりません。家族で再確認してください。

最後に「新しい生活様式」を続け、自分、家族、そして、友達等の健康を守っていかねばなりません。



★☆ 地域からの贈り物

鴨川市商工会青年部の皆様から「市内小中学生にお菓子を配付する事業」として、コロナに負けず学習に励む市内の小中学生を応援するために、お菓子が届けられました。

本校には、東条地区の「株式会社正和物産」様、「株式会社新倉」様、そして、「株式会社わづくり」様から各々の商品を全校児童分いただきました。

心が温まり、幸せな気持ちになりました。ありがとうございます。

詳しくは、配付した保護者向け文書をご確認ください。